

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
児童発達支援・放課後等デイサービスはろ		2025年 5月 9日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	・時間帯によっては学習室に子ども達が集まるため、グループごとに部屋に分かれて活動をしている ・個別で学習スペース、小集団で活動するSSTなど、部屋を分けている	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	7	0	・配置数は満たされているが、子どもの状況によっては手が足りないことがある ・予約人数、こどもの状態に合わせて職員配置をしている	・状況により職員の配置を考える
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	・視覚的支援を活用し、個々に合わせた情報伝達に配慮している ・学習スペースやゲーム、制作をするスペース、音楽にふれるスペースなど分けている	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1	・毎日清潔保持を心掛け、備品等の消毒も行っている。工作やゲームなどはこども達が選びやすいように収納している。 ・清掃、消毒を徹底し、清潔を保つように努めている	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	2	・その日の体調や精神状態に合わせて、個室を利用できるように工夫している ・音や声の大きさなどに敏感な子どもに合わせて個別の部屋で学習をしたり、人の少ない時間帯に利用を合わせている	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	5	・今回初めての評価表アンケートを実施したため、今後、その内容を業務改善につなげたい ・全員に保護者向け評価表の記入を依頼している	・今回初めての評価表アンケートを実施したため、今後、その内容を業務改善につなげたい
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・常時、職員間で意見交換している ・会議を行い、各職員の意見を聞き話し合っ て業務改善に努めている ・会議を月に一回行い、意見を交わし業務改善につなげている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0	・第三者による外部評価は今のところできていない ・現在、行政や関係機関に随時確認をしているものの第三者による外部評価は未実施 ・第三者による外部評価は行っていないが、各関係機関からの意見やアドバイスを業務に活かしている	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・配信や外部に出向いての研修に参加しているが、外部研修は時間帯によっては参加できないことがある ・市の研修などを受講し、スキルアップを目指している ・動画による研修を受講しており、どの職員も様々な知識を身につけられるようにしている	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	・個々に合わせて各プログラムを選び、学習内容等もそれぞれに合わせた教材を作っている ・ホームページにて公表している	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	・毎回こどもと対話し個々のニーズ等も把握し必要な場合は計画に取り入れている ・保護者からの聞き取りと実際にこどもに関わる中で課題を分析し計画に盛り込んでいる	

13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	4	・職員全員でそれぞれのこどもの支援内容や方向性について話している ・振り返りや本人の課題やニーズなど話し合い共有している ・以前よりさらに職員同士の連携が密にできるようになっており、共通理解や検討をより行えるようになっている	
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	2	・計画を作成するにあたり職員間で個々に必要な課題や支援について話すことができています ・振り返りや本人の課題・ニーズなどを話し合い共有している ・上記同様、以前より連携が密にできるようになったことで共有がしやすくより計画に沿った支援ができるようになっている	
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	・こども自身の振り返りシートなども使い、職員からの視点だけでなく多角的にアセスメントできるようにしている	
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	・ガイドラインに沿って支援内容を設定し、具体的な内容で書くことを心がけている ・サービス計画を作るにあたっては、各項目がこどもに合わせて設定できるよう意識し計画に沿った支援が行えるよう、より具体的な内容を心がけている	
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	・職員で話し合いながらプログラムをつくらせている ・家族やこどもたちの意見を取り入れ必要な活動プログラムを共有している ・会議等でプログラムについて振り返りや新たなプログラムの立案を考えるようにしている	
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・できるだけ固定化しないよう選択肢を広げられるようにしている ・こども達からの発信を受け入れ新しいプログラムを開拓している。 ・会議でプログラムが固定化されないよう意識し立案をおこなっている	
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	・こどもの状況によって個別と集団活動を組み合わせでおこなっているが、必ずしも計画に盛り込まれているわけではない ・時間帯を工夫し、集団活動や個別活動をそれぞれ行えるようにして支援している	
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	・できるだけ支援内容や役割分担について開始前に話し合うことを心掛けているが、中にはそのまま支援に入ってしまうときもある。 ・支援開始前、今日通所するこども達の支援内容を確認、共有している ・開始前にミーティングで今日の利用者支援内容、役割分担をおこなっている	
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	・終了時には振り返りを職員間で行い、今後の支援につなげようとしている。 ・終了後、個々の支援内容の記録、業務日誌を記録している ・終了後も振り返りをおこなっている	
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	3	・個々の支援内容の記録、業務日誌等必ず記録している ・終了後、個々の支援内容の記録、業務日誌を記録している ・こども自身の振り返りシートも使いながら支援の内容が適切だったか、改善できるところはないか検証している	

関係機関や保護者との連携	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	・定期的にモニタリングをすることはできているが、計画の見直しまでには至っていない。目標達成を目途に見直したい ・児童発達支援管理責任者が定期的に保護者や本人と面談し、立案修正をおこなっている ・モニタリングで支援内容を多角的に見直しより適切な支援が行えるようにしている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	6	1	・地域との連携について今後催しが計画されている ・地域との連携の部分ができていない ・5領域とあわせながら4つの基本活動も組み合わせ支援をおこなっている ・自立支援と日常生活の充実のための活動と創作活動、余暇の提供は組み合わせで行えているが、地域交流の機会の提供は今後の課題である	・地域交流の機会の提供について今後実施を検討する
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	2	・プログラムの優先順位や内容などの選択は自らが選べるようにしている。その際に偏ったものにならないよう声かけをしながら支援している。 ・今日やる課題、やりたいことなどの順番、スケジュールを自分で考える。また、学習や制作を通して、自分で選んでやる力を育てている ・活動に入る前に子どもと一緒に活動の中の選択肢から今日する活動を選び、取り組んでいる	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	・児童発達支援管理責任者が参加し連携している ・会議には児童発達支援管理責任者とともに、児童指導員が参画することもある	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	3	・必要に応じて今後も連携していく ・ドクター、関係機関と連携し子どもの状況に合わせて支援体制を共有、支援している ・各機関と連携を密におこないこどもの状態に合わせた支援が行えるようにしている ・該当する子どもがいない	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	2	5	・こどもに応じて行っている ・必要時には学校との連携や情報共有をおこなっている ・行事等の連携はしていないが本人の状態など把握したい場合は連携している	・今後も必要に応じて連携をおこなう
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	3	・保護者の同意のもと必要があれば対応する ・保護者の同意を得られれば各所属先と連携をはかるようにしている ・保護者の了承を得られれば必要に応じて情報提供を行い、相互理解に努めている	・今後も必要に応じて連携をおこなう
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	7	・まだ該当する子どもがいない ・卒業生がまだいないためそのような機会がない ・卒業対象児童がいなかったため情報共有していない ・まだそのケースはないが、今年度は想定されるため行う予定	・今後対象となる子どもには実施していく
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	3	・専門的なSVや助言は受けていない。研修については随時受講している。今後検討する	・今後検討する
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	1	・地域のこどもと活動する機会が少ない ・個別療育のため地域のこども達と活動する機会がない ・個人情報にも関わるため利用者、保護者全員の同意が得られなければ難しい	・今後方法について検討する
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	6	・連絡会等の会議に参加している ・総合支援会議の放課後等デイサービス連絡会に参加している	・児童発達支援管理責任者は必ず参加しているが、今後も機会があれば児童指導員についても参加できるようにする

	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6	1	・全員ではないがこどもの状況については日々連絡することができている。発達の状況については面談やモニタリングの際に伝えることができている ・保護者の送迎時、または面談や電話、LINEでこどもの状態を伝えあい共通理解をはかっている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1	・現在実施していないが今後実施について検討していきたい ・必要性を感じているが、研修は行えていない。そのため、児童発達支援センターのおこなうペアレントトレーニングや研修等の情報提供を行っている	・今後実施について検討する
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	・契約時に伝えることができている ・契約時、必要事項を説明している。請求書、通所給付費明細書は毎月お渡ししている ・初回面談で説明を丁寧におこなっている。またモニタリング時にも新たに取り組んでいるものがあれば伝えるようにしている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	・毎回活動時には今日の活動をせんとくできるようにしたり、意見を取り入れるようにしている。保護者とは面談、電話、ラインで意見を聞くようにしている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	0	7	・計画にある具体的な支援内容を提示し、説明をおこない、同意を得られるようにしている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・電話等で子育て等の悩み相談を受けた場合、必要に応じて面談を行っている ・保護者からの相談はその都度速やかに応じるようにし、助言、支援を行っている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	7	0	・保護者同士で交流する機会は今後計画がある ・まだ保護者会を開催できていないが、今年度は2回する予定（6月、12月）	・今後実施について検討する
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	・こどもや保護者からの苦情に対しては職員一同共有し対応について話し合っている。 ・苦情については速やかに適切に対応にあたり、真摯に受け止め理解を得られるようにしている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	1	・ホームページやラインなどで情報を発信している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	0	7	・鍵付き書庫でファイルを管理している。個人情報保護の研修を受講し、周知徹底をおこなっている	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	・ことばだけでなく紙面を使うなど、一つの方法に頼らず、意思疎通をはかれるよう努めている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	1	・今後開催予定 ・まだ地域との交流はできていない。今後は地域と交流できるイベント等を考えていく ・個人情報にもかかわるため利用者、保護者全員の同意が得られなければ難しい	・今後実施について検討する
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	・定期的に火災・地震など想定して行っている ・年2回訓練をし、子どもたちにも訓練を通して啓発をおこなっている ・避難訓練は半年に1回行っている。マニュアルの周知は職員にはできているが保護者への周知は今後の課題	・今後保護者の方への周知をおこなっていく
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	4	・避難訓練を行い、見えてきた課題をBCPに反映している	

非常時等の対応	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	1	・それぞれの病状について確認し、てんかんを持っているこどもについてはそれぞれのマニュアルを作っている ・こどもの状況は児童発達支援管理責任者を通じて職員間で共有している	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1	・食べるという活動はないがあとしたら対応する ・おやつ、食事等の提供がない ・食物アレルギーについては契約時にアセスメントの際確認することができている ・事業所内での食事は無いが子どもの体調等は保護者と連絡を取るようにしている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1	・安全計画を作成し訓練を行ったが利用者全員に行われたわけではない。今後さらに回数を重ねて全体に広めていきたい ・安全計画を作成し訓練をおこなったり、会議で意識付けをおこなっている	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	・通信で報告している ・非常時の安全確保に関しては避難訓練実施に際して家族に通知している ・初回の面談、モニタリング等で緊急時の対応について伝えるようにしている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	4	・現時点でヒヤリハットは起こっていないが、会議では想定して対応策を考えている	・今後も会議等で対応策を考える
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	・オンライン研修を行っている ・オンライン動画にて職員全員研修を受けている ・動画視聴研修を取り入れ、研修の受け漏れがないようにしている	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	4	・身体拘束を行う場面はない。今後もない。 ・対象となるこどもがいないが、今後あれば計画に記載する	・身体拘束を行う場面はないので、万が一今後対象となるこどもがいれば計画に記載する